

## 令和5年度当初予算、令和4年度3月補正予算概要

令和5年度当初予算は、第7次敦賀市総合計画に掲げた施策について、各戦略に沿った事業に対し重点的に配分を行うとともに、4月の統一地方選挙を控え、骨格予算となりますが、継続費、債務負担行為が設定された事業や早期に予算措置を必要とする事業を計上し、市民生活や円滑な事業実施に支障が生じないように留意しました。

予算編成に当たっては、事業目的に応じ、ふるさと応援基金等からの繰入を行うとともに、国の第2次補正予算にあわせて事業の一部を令和4年度の補正予算に前倒しすることにより、事業の推進と健全財政維持の両立を図りました。

その結果、新年度の予算規模は、前年度と比較して一般会計は1.3%の増、全会計では0.03%の減となりました。

当初予算の主な事業といたしましては、お手元に配布した資料のとおりですが、予算編成の重点施策ごとに主な事業等を申し上げます。

はじめに『**新幹線開業に向けたにぎわいの創出**』につきましては、北陸新幹線敦賀開業プロモーション事業として、市内の機運醸成、受入体制整備を加速させる市内向けのプロモーションと、首都圏を中心とした市外での認知度向上を進める市外向けのプロモーションを実施いたします。また、令和6年秋に開催される北陸デスティネーションキャンペーンに向けて、本年秋に開催される全国宣伝販売促進会議等にてPRを行う経費を計上いたしました。

また、新たに敦賀駅の東口が整備されることに伴い、自動車による来訪者を駅の東口・西口へスムーズに案内できるよう、道路標識の設置を実施するとともに、リラ・ポートや金ヶ崎緑地等への観光案内看板を整備いたします。

次に、『**子育て環境日本一の実践**』につきましては、市内の私立高等学校が実施する、金メダリストである金城梨紗子選手などの、著名なスポーツ選手等の御協力をいただき、教育環境の魅力向上・充実を図る予算を計上するとともに、

空調設備改修や体育館屋上防水改修等に対して補助を行います。

また、快適な子育て環境を維持するため、公立保育園や子育て支援センターにおいて、空調設備の計画的な改修を進めます。

さらに、公立保育園における安全性向上のため、屋外にカメラを設置いたします。

次に、『グリーン&デジタル都市への挑戦』につきましては、マイナンバーカードを利用し、住民票などの市が発行する証明書を各地のコンビニエンスストア等において取得できるサービスを導入するとともに、引き続きマイナンバーカード申請サポートセンターを開設し、マイナンバーカードの普及推進を図る経費を計上いたしました。

以上が令和5年度当初予算の概要でございます。

続きまして、令和4年度3月補正予算について申し上げます。

3月補正予算につきましては、事業の完了や財源の確定に伴うもののほか、早期に予算措置を必要とするものについて計上いたしました。

まず、一般会計では、私立保育園等の福祉施設における電気料等の高騰分を支援する予算や、第95回記念選抜高等学校野球大会に出場する敦賀気比高等学校への激励費を予算計上しました。

その他の予算といたしましては、職員の早期退職に伴う退職手当や、福井県が実施する敦賀駅東線などの道路整備事業や敦賀西部地区土地改良事業の負担金を計上いたしました。

次に、特別会計では、国民健康保険特別会計において、保険給付費の不足見込み額を、介護保険特別会計では、前年度決算における剰余額確定等に伴う基金積立金を計上いたしました。

以上が3月議会に提案いたします令和5年度当初予算及び令和4年度3月補正予算の概要でございます。